

おたなネットワーク

おたなネットワーク



vol.178

2021.1.6
January

Onnan Council of Social Welfare
邑南町社会福祉協議会 広報

目次

- ・ 新年のご挨拶・絵手紙紹介 2
- ・ 第15回邑南町総合社会福祉大会について 3
- ・ 権利擁護センター支援員養成講座・講演会について 4・5
- ・ 邑南町ボランティアの日について 6
- ・ 手話率仕員養成講座、おせち料理配食事業について 7
- ・ 寄付金のお礼、相談事業について 8



「つながる・広がる・ボランティアの輪」
邑南町ボランティアの日

矢上地区

11月14日(15日)「邑南町ボランティアの日」の活動が町内各地区で行われました!

詳細記事は6ページを
ご覧ください。

広報 おおなん社協 vol.178 令和3年1月6日発行 発行 ● 社会福祉法人邑南町社会福祉協議会 島根県邑智郡邑南町高見485番地1 Tel.0855-84-0332 IP電話:050-5207-5434 Fax.0855-84-0460

この広報は、町民の皆様にご協力いただいた令和元年度共同募金の配分金を財源に発行しています。



新年のご挨拶

社会福祉法人邑南町社会福祉協議会

会長 日野原 哲夫



明けましておめでとございます。

皆様におかれましては、輝かしい令和3年の初春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症が流行し、全国各地で感染者数が増大し、大変な年となりました。

また、介護保険事業では、感染防止対策として一時休業や利用者数の制限を余儀なくされ、利用者の皆様には申し訳ございませんでした。

今年も、昨年延期となりました東京オリンピックやパラリンピックが行われます。

新型コロナウイルスの感染が一日も早く終息し、明るい平和な年であることを願うところでございます。少子・高齢化を迎え、私たちの生活環境や価値観は近年大きく変化しています。

国の予算も厳しく、社会福祉法人に対する規制も厳しくなる中、国の方では、団塊の世代全員が75歳以上の後期高齢者となる2025年に向けて、年金や介護保険・医療制度について大幅な見直しが行われ、これから高齢者の生活に大きな影響をもたらして行くのではないかと思います。

こうした情勢の中、邑南町社会福祉協議会では地域社会において、民間の自主的な福祉活動の中核となり、地域づくりや就労支援、そして地域住民の皆様、関係機関・団体の皆様と協働して地域福祉を担って行く調整力・行動力がこれまで以上に求められていると感じています。

地域の皆様が幸福で安心した生活ができるようにするために、個人や家族だけではできない生活上の問題や課題を解決していくことが社会福祉の目的であります。

そのためには、町行政をはじめ、各地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会、町内社会福祉法人や医療法人、老人クラブ連合会等、地域福祉を目的とする団体と連携を密にし、課題を共有し、町民の皆様のニーズに応じていくことこそ使命だと思います。

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる安らぎのある地域づくり、ふる里づくりを目標に、私たち社会福祉協議会は、役員一丸となって取り組んで参る所存でございます。

町民の皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

絵手紙の紹介

社協では、ボランティアさんの協力を得て、配食サービスのお弁当に月に一度、絵手紙を添えてお届けしています。季節を感じられる絵とメッセージが添えられています。11月、12月分をご紹介します。

協力ボランティアグループ
「高原絵手紙文通サークル」

11月



12月



第15回 邑南町総合社会福祉大会を開催しました!

本年も11月13日（金）に第15回「邑南町総合社会福祉大会」を「いきいきセンターみずほ」（出羽公民館）で開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症予防対策として、規模を縮小しての開催となりました。

開会行事に続き表彰式典では、邑南町社会福祉協議会会長表彰、続いて邑南町老人クラブ連合会会長表彰として19名の会員の方々への表彰も行われました。



社会福祉協議会会長表彰

- 「社会福祉事業功労者」受賞者
三上 洋司 様
- 「社会福祉事業協助者」受賞者
ゆびの輪会
花はなクラブ
くにびき学園OB邑智会
(順不同/敬称略)



邑南町老人クラブ連合会 会長表彰

「一般功労者」受賞者の方々

(順不同/敬称略)

氏名	所属老人クラブ
三上 重信	雪田白寿会
杉本 宗子	雪田白寿会
植田 利助	市木寿会
新田 守正	上田所長栄会
上田 忠行	小河内睦会
日高 敏彦	亀谷緑樹会
三上 訓子	亀谷緑樹会
横田チサト	亀谷緑樹会
稲田 秋子	亀谷緑樹会
大矢 博之	出羽老壮会
高本 勝蔵	井原福寿会
樋原 義三	井原福寿会
埜 長利	井原福寿会
甲村 方子	井原福寿会
半田 允彬	井原福寿会
森橋 茂子	東部寿朗会
溝口 定信	日和ときわ会
高畑 幸	日和ときわ会
寺本 正文	日和ときわ会

表彰式後には、高齢者の「笑顔」と「元気」「自立支援」を応援する活動としてビューティタッチセラピーを実施しておられる、一般社団法人日本介護美容セラピスト協会の会員の方のご協力を得て、『まぶしい笑顔いつまでも』と題した、シニアミニファッションショーを行いました。メイクアップし、ドレスを着た羽須美地域のひとり暮らし高齢者の方3名がモデルとなり、男性職員のエスコートで会場に登場され、大会に花を添えていただきました。ありがとうございました。



11/29
(日)

邑南町権利擁護センター支援員養成講座 基調講演を開催しました。



講師プロフィール

島根大学 法文学部教授
経済学博士
専門分野は社会保障論

11月29日（日）、矢上交流センターにおいて、島根大学の宮本恭子教授をお迎えし、『地域共生社会における権利擁護の役割』と題して、ご講演いただきました。

近年、全国的にも人口減少と少子高齢化が進む中、それに併せて障がいのある方や生活に何らかの課題を抱えた方など、当たり前の生活を送ることが困難な方も増加傾向にあり、“1人もとりこぼさない”地域づくりが大切になってきています。

邑南町地域保健福祉計画においても、『一人ひとりの個性と権利を大切にすまちづくり』という基本目標が掲げられており、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすためには、権利擁護の視点が重要です。今回の講演会では、『地域共生社会』というキーワードに、権利擁護がどのような役割を果たすのか、みなさんと考える機会となりました。

2040年には高齢化率が東京都で45.8%、島根県では35.9%となり、世界で初めてウルトラ高齢社会に突入すると言われています。それに伴い病気やケガなどの健康リスク、地域社会での孤立や生きがいの喪失などの心配事も増えていきます。そこで、年齢や性別、障がいの種類などの属性にとらわれず、あらゆる人々が支える人、支えられる人という関係ではなく、“持ちつ持たれつ”でお互いに相手が困っているときに助け合うことができる地域を作っていくことが重要だと考えています。今後も邑南町権利擁護支援センター事業の推進を図り、この事業を必要とする方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように活動していきたいと感じています。

※ウルトラ高齢社会…人口に占める高齢者（65歳以上）の割合が28%を超える社会

“住み慣れた地域で、あなたらしく生きるサポートをします”

邑南町権利擁護センターは、地域の中のつなぎ先であり『困りごとの総合相談窓口』です。気軽にご相談ください。

邑南町権利擁護センター TEL0855-95-0399

12/5
(土)

邑南町権利擁護センター支援員 養成講座を開催しました。

邑南町社会福祉協議会では、令和2年12月5日(土)に権利擁護支援員(町民後見人)養成講座を開催し、19名の方に受講していただきました。

邑南町においても人口減少や『ウルトラ高齢社会』を迎え、統計によると5人に1人が認知症の疑いがあると推測されます。また近年、当町においても何らかの理由により生きづらさを抱えて日常生活に支障をきたしている方も多くおられます。



邑南町が指す“一人もとりこぼさない”地域づくりを展開するには、そのような方に寄り添い、伴走した支援を行う担い手を増やすことが必要です。

今回の講座を受講された19名の皆様と一緒に誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりに今後も挑戦して行きたいと思います。

邑南町権利擁護センター支援員養成講座カリキュラム

時間	講座カリキュラム	講師
8:30	受付	
8:45~9:00	主催者挨拶・オリエンテーション 権利擁護センター事業について ・日常生活自立支援事業 ・成年後見事業 ・生活困窮者自立支援事業	邑南町 社会福祉協議会
9:00~9:30	行政説明 ・邑南町の権利擁護体制について ・高齢者、障がい者の権利擁護について ・権利擁護センターの在り方、求めるもの	邑南町役場 福祉課
9:30~11:00	制度概論 ・日常生活自立支援事業、成年後見制度が作られた背景 ・様々な福祉制度との関係 ・法定後見と任意後見について	行政書士 三上 洋司
11:10~12:40	制度対象者の基本理解 ・認知症高齢者、知的障がい、精神障がい、発達障がいの基本理解 ・判断能力が不十分な人の支援について ・対人援助の基礎について	社会福祉士 阪田 健嗣
12:40~13:30	休憩	
13:30~15:00	法定後見の実務 ・成年後見実務の基本的視点 ・身上監護と財産管理について ・成年後見制度利用の流れについて	司法書士 植田 弘樹
15:10~16:40	シンポジウム ・支援員活動の実際 ・権利擁護の今後の展望、期待すること ・地域共生社会と権利擁護について ・全体を通してのまとめ	社会福祉士 井川 隆英 権利擁護支援員 日野 稔 植田ひとみ
16:45	閉会	

自分にできることから始めてみよう！ 今年は561名が『ボランティアの日』の活動に参加！



田所・出羽地区



阿須那地区

社会福祉協議会では、毎年11月11日から12月10日までの邑南町地域福祉推進月間にあわせて11月の第2土曜日を「邑南町ボランティアの日」と定め、それぞれの地域の環境美化活動等を実施しています。今年は、11月14日（土）を中心に、地区社協や自治会、ライオンズクラブ、老人クラブ、婦人会、スポーツ少年団、矢上高校、一般住民等のみなさまのご協力により、約561名の参加がありました。

「ボランティアの日」の活動は、住民自らすすんで参加することで、さまざまな人と知り合ったり、共に助け合い協力することでつながりを広げ、地域力の底力を高めていただく活動のひとつとなっています。ボランティアは自分にできることから始められる身近な活動です。社会福祉協議会では、この活動をきっかけにボランティアの輪が地域の中に広がり、誰もが安心して暮らすことができる地域となることを願い今後も推進していきます。



井原地区:カーブミラー磨き



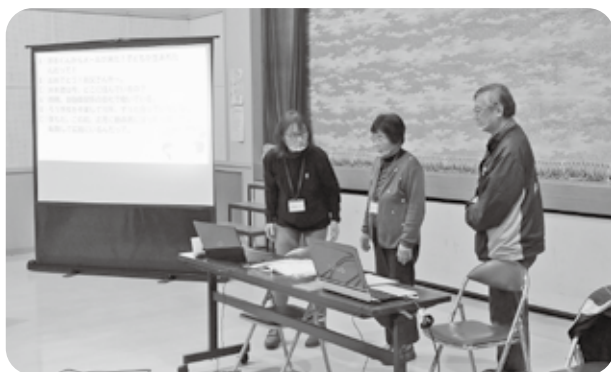
中野地区

令和
2年度

「手話奉仕員養成講座」 を修了しました!

昨年4月から町からの委託を受け、2年間にわたり開催していた手話奉仕員養成講座が11月25日で修了しました。途中新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発令で一時中断もありましたが、6月から再開し、基礎編の26講座を開講し、16名の方が講座を修了されました。

今後は邑南町の手話奉仕員として登録した方が、地域での身近な手話活動などに取り組むことができるようになります。また、講演会などでの手話通訳が行える手話通訳者の資格取得のための講座を受講することができるようになります。



民生児童委員協議会との共催事業

ひとり暮らし高齢者の方へ 「おせち料理」をお届けしました。



12月31日(木)、ひとり暮らし高齢者の方を対象に、「おせち料理配食事業」を行いました。この事業は、歳末たすけあい募金を財源に、民生児童委員協議会と社協の共催事業として毎年行っています。

おせち料理にあたたかい絵手紙を添え、民生児童委員さんがひとりひとりのお宅を訪問し声を掛け、届けていただきました。皆様が良い年を迎えることができるようお祈りし、一年の締めくくりを見守りました。今年は198名の方にお届けしました。



寄付金のお礼

多くの方から、心温まる寄付金をいただきました。この寄付金につきましては、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉推進事業をはじめとし、地域福祉推進（地区社協への助成等）の組織化及び活動の貴重な財源として活用させていただきます。心よりお礼申し上げます。

令和2年11月

【香典返し寄付金】

〔一般福祉事業へ〕

判場	栗原 正 様
三次市(江平)	高橋サトウ 様
市木町	日高 優 様
田所下	山崎 一樹 様
生所家	岡田 健吾 様
布施一	亀山久仁子 様
矢広原	安田 和史 様
上別所	石橋 孝彦 様
段原	上田 豊昭 様
鹿子原	沖田 和博 様
岐阜市(宮野原)	上田 英明 様
後原	細川 和雄 様
上郷(石見)	南原 敬明 様

【一般寄付金】

大釜谷 坂根 哲 様

令和2年12月

【香典返し寄付金】

〔一般福祉事業へ〕

鱒淵上	表 正司 様
田所上	谷口 延子 様
愛知県(布施)	山根 登 様
力沢谷	大平 秀子 様
新町	大崎 守 様
上京	滑川 利長 様
広島県(西野原)	兼 生夫 様
矢上団地	前川 進治 様
湯舟谷	荒木 安夫 様

【一般寄付金】

原田 荒水 博昭 様

〔奨学資金事業へ〕

十日市 皆川 隆 様

【一般寄付物品】

匿名 様

(布団一式)

敷パット・シーツ各2組

相談会のお知らせ

【司法書士相談】

開催日 2月20日(土) 10:00~16:00
 場所 本部(高見)
 相談員 植田司法書士事務所

【女性相談】 ~婚姻・家庭内の問題など、女性が抱える問題や悩みなど

開催日 3月24日(水) 13:30~15:30
 場所 本部(高見)
 相談員 女性相談員 (鳥根県女性相談センター)

【弁護士相談】

開催日 3月27日(土) 10:00~16:00
 場所 社協東部サービスセンター(下口羽)
 相談員 法テラス浜田

予約申込先：邑南町社会福祉協議会西部サービスセンター
 ☎95-0399

